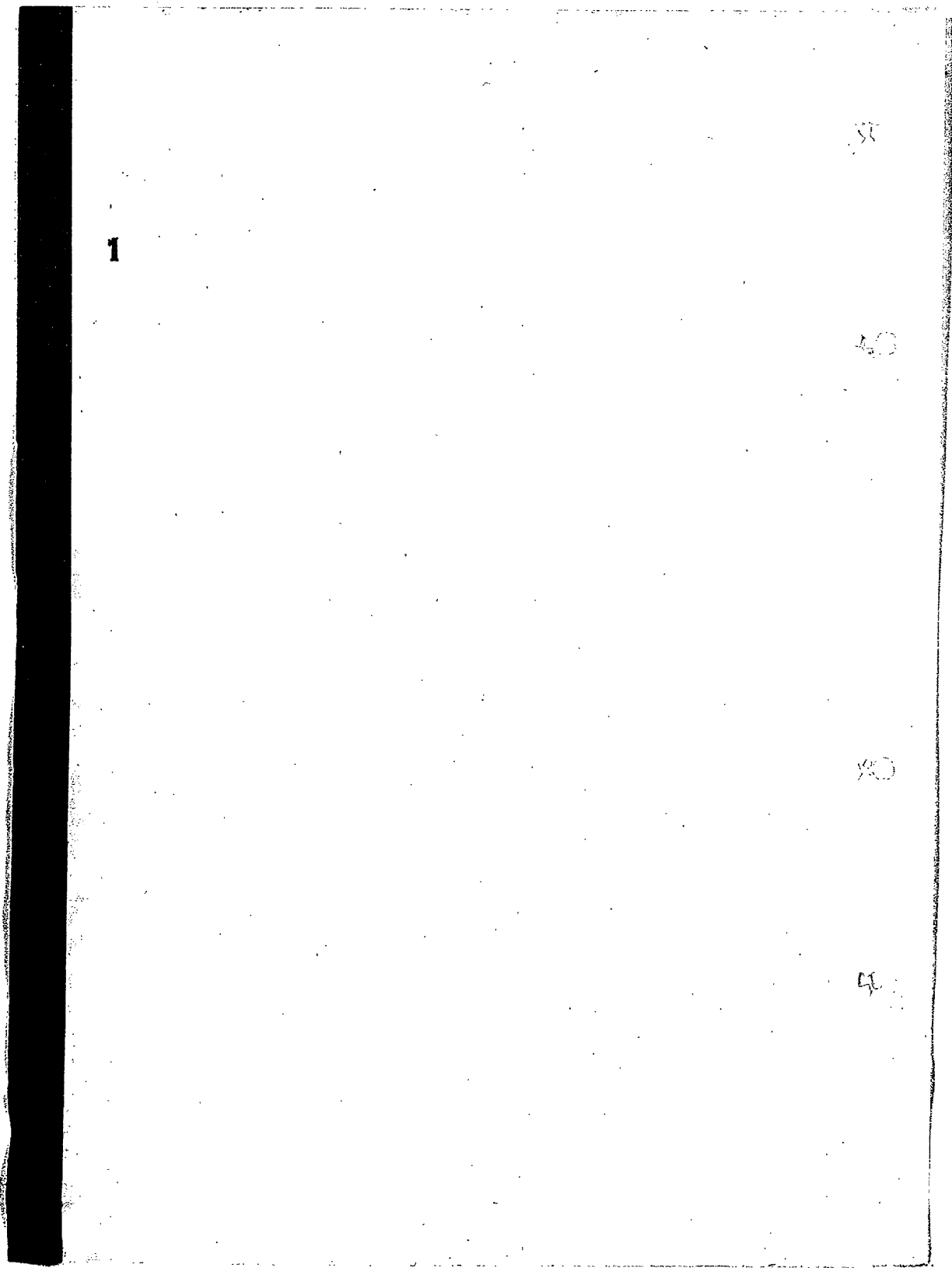




M-0316

0048

編者附言

如左様一様部
三

寫

昭和12 二六三八 平

京城 十三日後發
本省 二月十三日後發

通商局小林總務課長

相川朝鮮外事課長

(親展)

鑒ニ御了解ヲ得タル在外領事館其ノ他ニ對スル本府事務囑託方ノ件
ニ關シ速ニ其ノ手續ヲ取進メ度キニ付北平外八領所ノ貴省出先公館
長又ハ事務囑託上適當ト認メラル館員ノ履歷書各二通折返シ進付
煩度シ尙右公館長及館員中有資格者ニ對シテハ本府事務官ヲ兼任シ
其ノ他ニ付テハ事務囑託ト致度キ處何分ノ貴見併テ御回報煩度シ

(丁)

外務省

12.5

編者附言

如左様一様部
三

寫

在外領事官ニ朝鮮總督府調査事務囑託方ニ關スル覺書

東洋諸國、南洋等ニ駐在スル帝國領事官ニ朝鮮總督府ノ調査事務囑
託方ニ關スル同府要求ニ對シテ外務省ハ

一、囑託方ヲ照會スヘキ總督府ヨリノ公信中ニ囑託ノ目的ヲ朝鮮總督
府ノ調査事務ト明記スルコト

二、囑託事務遂行ノ爲現地ニ於ケル人ノ雇入其ノ他ニ付費用ヲ要スル
場合ハ總督府ノ豫算ニテ經理スルコトトシ是亦右公信中ニ記載ス
ルコト

三、囑託箇所ハ北京、天津、上海、桑港、新嘉坡、盤谷、甲陀谷、一
バタヴィア、馬尼刺トシテ外務省ヘ照會スルコト

四、總督府ト囑託領事官トノ往復通信寫ヲ外務省ニ送付スルコト

五、外務省ト總督府トノ間ニ於テ人的關係ヲ密接ナラシムル方法ヲ考
慮スルコト

六、了解ノ下ニ之ヲ承諾スルコトトセリ

外務省

12.5

就テハ右ニ依リ朝鮮總督府ヨリ外務省ニ本件囑託方正式ニ申入ルヘ
キコトトス

昭和十二年二月 日

外務省通商局總務課長 小林 龜久雄
朝鮮總督府外事課長 相川 勝 大

外務省

12.5

寫

編者附言

昭和12 四三四八 平

京城 八日後發
本省 三月八日夜着

佐藤外務大臣

朝鮮外事課長

第五號

本年二月十六日貴電ニ關シ

朝鮮總督府事務ヲ囑託スヘキ在外領事官ノ履歷書未着ニ付照會御送
付煩度シ(丁)

外務省

12.5

電信課長

大臣
次官

東亞
歐洲
米洲
通商
條約
情報
文化
調査
人事
文書
會計
秘書
官

寫送先

昭和12 四五〇三 略

臺北 十日午後發
本省 三月十日夜着

坂本外事課長

第二二號

外務次官へ總務長官ヨリ

變ニ河相在上海總領事ニ對シ本府調査事務囑託方御承認ヲ得置キタル處今回同總領事ヨリ同館在勤福井領事ニ右囑託推薦シ來リタルニ付テハ同領事ニ右事務囑託シ差支ナキヤ御同電請フ尙履歷書一通郵送願度シ(了)

外務省

編者附言

本館編輯部

三月

寫

人普通第一五一號

昭和十二年三月十七日

日高人事課長

朝鮮總督府

相川官房外事課長

在外領事官ニ朝鮮總督府調査事務囑託方ニ關スル件

本件ニ關シ本月八日貴電第五號ヲ以テ昭和十二年二月十日附貴官並管省通商局小林總務課長トノ覺書ノ中三及五ノハニ付貴府囑託タルハキ領事副領事ノ履歷送付方御申越ニ依リ左記九通差違ス御查收相成度シ

記

(別添履歷書九通其儘送付ノコト)

北京 大使館三等書記官兼副領事 島津久大
天津 領事 岸 修一

外務省

12.5

編者附言

手記
三平

寫

官秘第九一七號

昭和十二年四月五日

外務大臣 佐 藤 尚 武 殿
拓務大臣 結 城 豊太郎

在外領事官ニ對シ朝鮮總督府調査事務囑託方ニ
關スル件

首題ノ件ニ關シ別紙ノ通朝鮮總督府ヨリ申出有之候條可然御取計相
成度及照會候也

外務省

12.5

上海	領事	福井
香港	領事	岡本
新嘉坡	領事	久吉
盤谷	公使館二等通譯官兼副領事	杉田
カルカッタ	副領事	天田
バタヴィア	副領事	野々村
マニラ	副領事	小谷
	副領事	木原
		次太郎

以上

外務省

12.5

官務第四二號

昭和十二年三月三十一日

朝鮮總督 南 次郎

外務大臣 佐 藤 武 殿

在外領事官ニ對シ朝鮮總督府調査事務委託方ニ
關スル件

朝鮮ニ於ケル對外貿易發展ノ爲鮮内營業者ヲ獎勵シ輸出促進ヲ計リ
度意圖ヲ以テ不取敢南北支那、南洋及印度方面ニ於ケル海外市況ノ
調査及鮮産品ノ輸出轉施ノ爲貴省ノ御助力ヲ仰キ度右ニ關シ總督會
省通商局小林總務課長ト本府相川外事課長トノ間ニ調印ヲ了セル覺
書ニ依リ左記ニ對シ本府調査事務ヲ囑託致度處右ニ關シ何分ノ儀制
同答相成度

記

北京 大使館三等書記官兼副領事 島 津 久 大

外務省

12.5

天津	領事	岸 一
上海	領事	福 井
香港	副領事	岡 本 久 吉
新嘉坡	領事	杉 田 祥 夫
盤谷	公使館二等通譯官兼副領事	天 田 六 郎
カルカッタ	副領事	野々村 雅 二
バタヴィア	副領事	小 谷 淡 雲
マニラ	副領事	木 原 次 太 郎

以上

外務省

12.5

編者附言

原書
刊行部
三平

寫

人機密第一四八號

昭和十二年四月九日

結城 拓務大臣

天津大使館三等書記官外人名朝鮮總督府調查事務
囑託ノ件

本件ニ關シ本月五日附官廳第九一七號ヲ以テ御照會ノ趣丁承此取回
答申進ス

追テ上海福井領事ハ今般南京へ轉勤ニ付大使館二等書記官兼領事
官岡範武ニ事務囑託相成様致度同官履歷書類添へ右申進ス

佐藤 外務大臣

外務省

12.5

電信課長

大臣

次官

東亞 歐洲 米洲 通商 條約 情報 文化 調查 人事 文書 會計 祕書官

寫送先

昭和12 八七七八 略

臺北 十三日後發
本省 五月十三日後着

人

佐藤外務大臣

坂本臺灣外事課長

第五二號

往電第二二號ニ關シ

臺灣總督府總務長官ヨリ

既ニ福井領事南京ニ轉任ニ付新任上海總領事若ハ福井領事後任者ニ
本府調查事務囑託致度キニ付テハ右適任者御銓衡ノ上氏名御同電相
煩度シ尙履歷書一通御郵送請フ(了)

外務省

寫

編者附言

原書八個人原書
吉岡領事ニ
二在り

發電昭和十二年五月十五日

吉岡領事ニ台灣總督府調查事務囑託ノ件

臺灣總督府

坂本外事課長

松本人事課長

平第二六號

貴電第五二號ニ關シ福井ノ後任吉岡領事ニ事務囑託差支ナシ履歷書

郵送ス

福井隆

は3

外務省

11.4

M-0316

0055